

■ 総合型選抜（一般、地域）

入学志願者の能力・意欲・適性等について、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協調性」の観点から多面的・総合的に評価し、選考する制度です。

1. 募集定員 一般 10 名、地域若干名

2. 出願資格 下記を満たす者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む）を令和 8 年 3 月に卒業した者、および令和 9 年 3 月卒業見込みの者で、探究活動に精力的に取り組んだ者。
- ② 総合型選抜（地域）で出願する場合においては、以下の要件を満たし、出身校の所在する地方自治体の首長から推薦された者。
 - ・ 高校時代、探究活動に積極的に取り組み、学外において研究成果を発表した経験がある者。
 - ・ 将来、北海道や道南地域に貢献する意思があり、地域を担うリーダーとして活躍する事を志す者。

3. 選抜方法

試験内容		試験時間割	配点比率
基礎学力試験 ※①	学科基礎試験（国語・数学Ⅰ・英語）	9：00～10：00	25%
	記述式総合問題		20%
口頭試問 ※①②	記述式総合問題口頭試問	10：30～（順次）	10%
面接	個人面接	10：50～（順次）	20%（50%）※③
書類審査	調査書・活動報告書・活動報告書添付書類		25%（50%）※③

- ・ 「思考力・判断力・表現力」を評価するため、以下の問題を出題します。
 - 1) 基礎学力試験において、自らの考えを導き出して記述する、記述式総合問題を出題します。
 - 2) 教科を限定せず、いくつかのテキスト（図表を含む）を読み解き、内容を的確に把握したうえで、批判的・論理的に考えをまとめ記述する、記述式総合問題を出題します。
- ・ 調査書・活動報告書については、主体性（資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み）、多様性（国際的な学習への取り組み、読書への取り組み）、協働性（課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み）等を主な評価の観点とします。9ページ参照。
- ・ 活動報告書添付書類については、主体性、多様性、協働性等を主な評価の観点とします。
 - ※①総合型選抜（地域）は基礎学力試験および口頭試問を課しません。
 - ※②記述式総合問題で出題された内容について口頭試問を行います。口頭試問は一人 10 分程度、面接時間は一人 15 分程度とし、順番によっては 1～2 時間待つこともあります。
 - ※③括弧内の数値は、総合型選抜（地域）における配点比率です。

4. 出願書類

- ① 志願票・受験票：写真 2 枚（縦 4cm×横 3cm）を、志願票及び受験票に貼付してください。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。
- ② 調査書：出身学校長の発行したもの。
- ③ 地方自治体の首長からの推薦書（地域のみ）：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（総合型選抜用）。
- ④ 活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙。（受験生本人の自筆）
- ⑤ 活動報告書添付書類：情報リソース一覧（参考文献リスト）と探究学習における成果物（プレゼン資料）。A4 サイズで様式は適宜。分量はそれぞれ両面印刷で最大 3 枚まで。

5. 入学検定料 30,000 円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付してください。

6. 特別奨学生等学費給費制度（一般のみ）

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます（※最大 4 年間/継続審査あり）。